

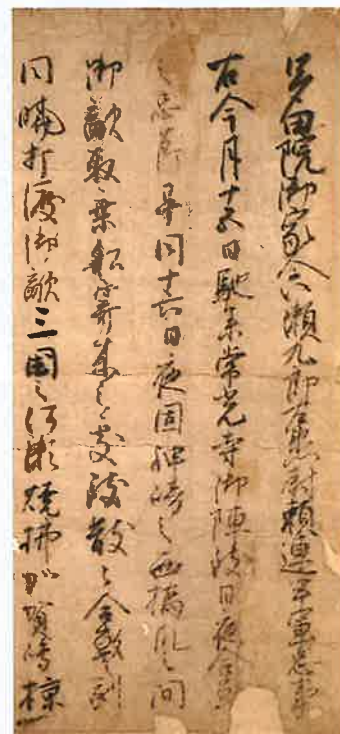
# 尼崎市立歴史博物館第11回企画展



浄光寺縁起図 第2幅[複製](部分) ※原資料は浄光寺蔵



足利義詮書状(当館蔵)・部分



六瀬頼連軍忠状(当館蔵)・部分

令和6年(2024) **4月27日** **土** ~ **6月23日** **日**

- 開館時間 午前9時～午後5時※入館は午後4時30分まで
- 休館日 月曜日(ただし祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)  
※4月29日(祝・月)開館、翌30日(火)休館、5月6日(祝・月)開館、翌7日(火)休館
- 会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室

**観覧無料**

**同時開催**

白髪一雄生誕100年記念事業

白髪一雄が生きた

時代の尼崎

会期 令和6年4月27日(土)

～9月8日(日)

会場 尼崎市立歴史博物館

3階 展示学習室

白髪家が営んでいた木市呉服店のイラスト▶



電車・バス▶「阪神尼崎駅」南口から南東へ徒歩10分  
車▶玉江橋線開明橋交差点から東へ約500m隣接する市立城内駐車場(有料)をご利用ください

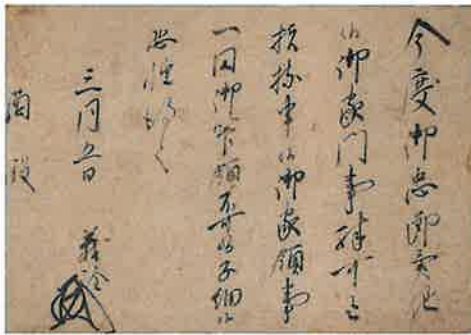


**尼崎市立歴史博物館**  
AMAGAKI CITY MUSEUM OF HISTORY

〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2  
電話 06-6489-9801 (歴史博物館 文化財担当)  
FAX 06-6489-9800



最初の鎌倉幕府打倒計画とされる正中の変が起きたのはちょうど700年前の元亨4年(1324)9月でした(12月に正中に改元)。9年後に鎌倉幕府は滅亡しますが、新政はすぐに破綻し、建武3年(1336)12月から朝廷が南北に分裂して争う南北朝内乱が始まります。断続的に繰り返された戦乱は約60年続き、尼崎とその周辺地域にも様々な影響を及ぼしました。今回の企画展は「將軍尼崎出陣 - 南北朝内乱と尼崎 -」をテーマに、館蔵資料と特別出品の資料等によって南北朝内乱の尼崎での戦乱や出来事、関連する人物などを紹介します。



足利義詮書状(当館蔵) ※尼崎市指定文化財



国芳 名高百勇伝 楠正成(当館蔵)



新出図扇面(当館蔵) ※尼崎市指定文化財



光厳上皇院宣(個人蔵) ※特別出品・初公開



太平記図経(当館蔵)



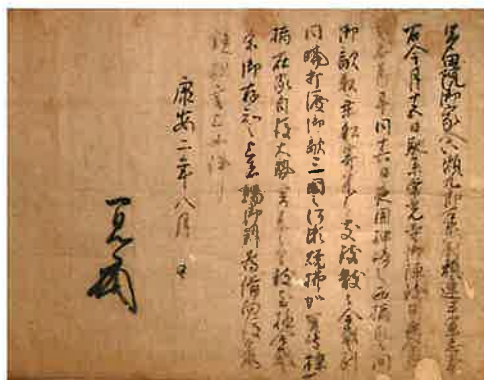
太平記(元禄11年版)(当館蔵)



英雄三十六歌仙(当館蔵)



浄光寺縁起図 第2幅(複製) ※原資料は浄光寺蔵



六瀬頼連軍忠状(当館蔵) ※初公開

### 企画展講演会

受講無料

日時 6月16日(日) 午後2時~4時  
 演題 南北朝内乱と西摂津・尼崎  
 講師 市澤 哲氏(神戸大学大学院教授)  
 会場 尼崎市立歴史博物館 3階 講座室  
 定員 90名  
 申込 6月5日(水)から電話・FAXで受付  
 (先着順)

### 水曜歴史講座

受講無料

日時 5月8日(水) 午後2時~4時  
 演題 新発見の軍忠状と尼崎の戦乱  
 講師 当館学芸員  
 会場 尼崎市立歴史博物館 3階 講座室  
 定員 90名  
 申込 事前申込不要、当日直接会場へ  
 (先着順)

### ギャラリートーク

参加無料

日時 4月28日(日)、5月19日(日)、6月1日  
 (土)、6月22日(土) 各日午後2時~3時  
 内容 担当学芸員が主な展示資料を解説  
 会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室  
 定員 20名  
 申込 事前申込不要 当日直接会場へ  
 (先着順)

## 同時開催

第11回・第12回企画展同時開催「白髪一雄生誕100年記念事業 白髪一雄が生きた時代の尼崎」

【会期】令和6年4月27日(土)~9月8日(日) 【会場】歴史博物館 3階 展示学習室

令和6年(2024)は、生涯を尼崎で過ごし、尼崎を愛した世界的抽象画家・白髪一雄<sup>しらがかずお</sup>の生誕100年にあたり、これを記念した様々な催しが尼崎市内で開催されます。当館では、白髪一雄が生きた大正・昭和・平成の時代の尼崎の歴史を、館蔵資料や写真等により紹介する企画展を、第11回企画展開会から第12回企画展終了までを会期として、両企画展の同時開催として開催します。